

(問題先頭の丸文字は問題を解ける学年を示し各学年で学ぶ項目は全てその学年に含ます。)

(問題が **G** : 良い、**A** : 基本、**D** : 代表的、**S** : 新規性、**H** : 高水準、**F** : 標準的)

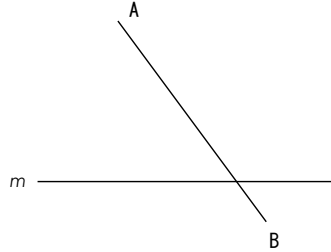
★ (40点必須)、★★ (60点必須) ★★★ (75点必須)

①後 : ★★ 156 g 0211072 千葉ひし形作図 2002年千葉県 難易度 3

図のように、線分ABと直線mが交わっている。線分ABを対角線の1つとし、頂点の1つが直線m上にあるひし形を作図せよ。

ただし、三角定規の角を利用して直線をひくことはしないこと。

また、作図に用いた線は消さずに残しておくこと。



以下の動作は働いていません。参考のみにしてください。

解答手順 作図は解説に記載してあります。

自動採点 : 下の空欄をうめて、解答欄にその番号を記入せよ。

ひし形の対角線は  するから、

の  二等分線を引く。

この直線と直線mとの交点Cがひし形の1つの頂点である。

ひし形のすべての  の長さが等しいので、

点A, Bを中心として半径  の

円弧をかき、交点Dがもう一つのひし形の頂点である。

AC, CB, BD, DAを結ぶとひし形になる。

解答例

- 1 : AC, 2 : AB, 3 : AD, 4 : 直線 m, 5 : 互いに二等分, 6 : 平行, 7 : 直角に交わる, 8 : 角, 9 : 対角線, 10 : 辺, 11 : 錯角, 12 : 垂直,

問題の解き方と復習のポイント

右図 対角線は互いに二等分するから

または問題分の説明で可能

